



● 発行所  
 北海道被爆者協会  
 札幌市白石区平和通  
 17 丁目北 6-7  
 北海道版 北海道ノーモア・ヒバクシャ会館内  
 TEL/FAX 011-866-9545

北海道被爆者協会 ホームページ [http:// h-nomore-hibakusha.org](http://h-nomore-hibakusha.org) メール [dohidankyo@poppy.ocn.ne.jp](mailto:dohidankyo@poppy.ocn.ne.jp)

# 北海道被爆者協会 65 年の歴史に幕

—北海道被爆者連絡センターが後継組織に—

会員・賛助会員の皆様、  
 ご支援ご協力下さっている皆様



廣田 凱則  
 元北海道被爆者協会 会長

65 年間本当にお世話になりました。これからも核兵器のない世界を求め訴え続けます。

北海道被爆者協会は 1960 (昭和 35) 年に誕生し、「再び被爆者をつくるな」を合言葉に、皆様のご支援ご協力のもと、被爆者の援護と核兵器の廃絶を求めて活動して参りました。

しかし高齢化の波は如何ともしがたく、実際に活動できるものはわずかとなり、組織としての日常の活動と実務が困難になってきました。そうした現状を踏まえ、昨年の総会で、やむなくこの 3 月 31 日に組織としての幕を閉じることを決めた次第です。

この間、多くの皆様から温かい労いのお言葉をいただきました。本当にありがとうございます。心より御礼申し上げます。

今後は被爆二世、支援者の皆さんの協力を得て、可能な限り語り、活動し続けます。また「被爆者の証言第五集」(『平和継承―核兵器も戦争もない世界を』)を編集集中です。次代の人々に私たちの思いを少しでも伝承できればと思います。今後とも変わらぬご支援ご協力をお願いし、ご挨拶にかえさせていただきます。

## 被爆者・被爆二世・支援者で 北海道被爆者連絡センターを設立



ノーモア・ヒバクシャ会館は学校法人北星学園に譲渡されましたが、当面日月火の三日間オープンし、被爆者連絡センターのメンバーが対応します。語り部も二世を加えて従来通り行います。

4 月に入り、被爆者と被爆二世、そして支援者として被爆者連絡センターを設立し、引き続き被爆者が掲げてきた課題を中心に取り組んでいます。三人の代表理事を選出しました。右から、被爆者 宮本須美子、二世川去裕子、支援者北明邦雄です。宮本須美子をその中の代表とし、北明邦雄が事務局長になります。

### 当面の予定

- 5 / 24 田中熙巳さん講演会
  - 5 / 25 被爆者連絡センター総会 (実行委主催)
  - 7 / 16・17 被爆の証言と原爆展 (8 月には赤レンガ庁舎でも)
  - 8 / 6 原爆死没者追悼会
- このほか、平和行進・核禁条約採択メモリアル行動等に連帯して行動します。

